

第 144 回レギュラトリーサイエンス エキスパート研修会 核酸医薬品開発をめぐる国際的展望と期待 —核酸医薬は新薬開発の突破口となるか—

主 催 一般財団法人 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団

後 援 日本製薬団体連合会

日本 OTC 医薬品協会

日本 CRO 協会

日本製薬工業協会

日本ジェネリック製薬協会

一般社団法人日本医薬品卸業連合会

公益社団法人東京医薬品工業協会

米国研究製薬工業協会(PhRMA)

公益財団法人ヒューマンサイエンス振興財団

大阪医薬品協会

欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan)

公益財団法人 MR 認定センター

核酸医薬に対しては 1980 年代から新薬創生への大きな期待が寄せられていましたが、投与に必須な DDS 技術の問題や、想定される安全性に対する懸念等により、なかなか実用化にまでは至っていませんでした。

しかしながら、近年の核酸医薬をめぐる技術的な進歩や、DDS 技術の急速な進歩、ヒトゲノム解析の完成やその後の遺伝子解析技術の飛躍的な進歩等により、アンチセンスや遺伝子治療等は、難病等の遺伝性疾患の治療のみならず、幅広い疾病治療への応用の可能性が拡がってきており、今後の発展に大きな期待が寄せられています。

また、機能性 RNA 研究においても、近年目覚ましい研究の進展があり、難病の治療や各種疾患の診断や治療への適応の可能性があり、新薬開発への大きな期待が寄せられているところです。

今回当財団研修会では、核酸医薬品開発を巡る国際的な状況や、今後の期待や課題等について、各分野の専門家からご講演いただき、核酸医薬品を次世代の我が国の創薬戦略の重要なターゲットとして位置づけるための方策を探るべくご案内の企画を致しました。本研修会の趣旨にご賛同頂き、多くの皆様方にご参加いただきますようご案内申し上げます。

【日時及び場所】

平成 25 年 10 月 23 日(水) 13:00~17:00 **日本薬学会 長井記念ホール**

(東京都渋谷区渋谷 2-12-15; Tel. 03-3406-3326)

【申込要領】

1. 申込方法

=オンライン=

受講希望の方は財団ホームページより申込手続を行ってください。

- ①ホームページ (<http://www.pmrj.jp>) 研修事業内「開催一覧」の研修会毎にある【申込】ボタンより、画面の案内に従って必要事項をご入力ください。
- ②申込完了後、受付番号及び入金方法をメールにてお知らせいたしますので、受講料をお振込みください。
- ③受講料お振込みを確認した時点で、参加登録が完了いたします。入金確認メールをお送りいたしますので、研修会当日には**入金確認メール(受講票)を印刷し、ご持参ください。**

2. 受講料(消費税込)：要旨集代を含みます。

・**法人会員／個人会員** 12,000 円

(法人会員は 1 口につき 4 名が会員扱い)

・**レギュラトリーサイエンス エキスパート認定に係る**

登録者(開発カテゴリー対象) 10,000 円

・**非会員** 17,000 円

・**行政/アカデミア/医療機関/学生** 5,000 円

なお受講者の方は、以下の書籍および DVD を特別価格でご購入頂けます。ご希望の方は、申込手続時に、案内に従ってご購入ください。

- 知っておきたい薬害の知識 1,700 円
- 知っておきたい薬害の教訓 2,300 円
- 温故知新～薬害から学ぶ～(DVD)
 - ①総集編、②スモン事件、③筋短縮症 各 4,500 円
 - ④サリドマイド 7,200 円

3. 注意事項

- 振込依頼書のご依頼人欄には、必ず**受付番号と受講者氏名(カタカナ)**をご記入ください。お申込み後に返信メールが届かない場合にはご連絡ください。
- 参加申込後 1 週間以内にお振込みください。
- オンラインでの参加申込は研修会開催日の 10 日前までとなります。それ以降のお申込みはお電話でお問い合わせください。
- 事前に申込み、受講料をお振込みの上、ご参加ください。原則として、電話、FAX.での受付及び当日受付はいたしませんのでご了承ください。
- 現金送金はご遠慮願います。
- 受講料受領後の払い戻しはいたしませんので、予めご了承ください。
- お振込みの控えをもって領収書に代えさせていただきます。
- 当日、許可された方以外の撮影及び録音はご遠慮願います。

問い合わせ先

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15

一般財団法人

医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団

研修担当 電話 03-3400-5644

第 144 回レギュラトリーサイエンス エキスパート研修会
核酸医薬品開発をめぐる国際的展望と期待
—核酸医薬は新薬開発の突破口となるか—

平成 25 年 10 月 23 日(水) 日本薬学会 長井記念ホール
(受付開始予定 12:00)

13:00～13:05 開会挨拶

寺尾 允男

(医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団会長)

13:05～13:55 核酸医薬品開発の動向と課題

井上 貴雄

(国立医薬品食品衛生研究所遺伝子細胞医薬部第 5 室
(核酸医薬室)室長)

13:55～14:45 核酸医薬の開発上の留意点

中澤 隆弘

(アンジェス MG 株式会社彩都研究所長)

14:45～15:00 休憩

15:00～16:00 新たな創薬戦略に向けた核酸医薬研究の進歩と期待

宮田 満

(日経 BP 社特命編集委員)

16:00～17:00 総合討論

共同司会： 野口 隆志(昭和大学薬学部客員教授)

土井 僕(医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団理事長)

(演題、講師、時間等一部変更する場合もありますので、予めご了承下さい。)

一般財団法人医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団 (略称 レギュラトリーサイエンス財団)

<http://www.pmrj.jp>